

あつぎ郷土博物館NEWS3月号

展示会
案内

「火」から「金(鉄)」へ 3/29 から融合展示リニューアル

金への接し方いろいろ

あつぎ郷土博物館の基本展示室 中央にある融合展示コーナーは、年に1回リニューアルしています。今年で5回目になり、



五代綱広

、考古・歴史・民俗・生物の各分野で関わりのある資料を展示しています。5つ目のテーマは「金」。これで陰陽五行説において、万物組成の元素とされる「木火土金水」が揃いました。

歴史分野では「刀剣」をご紹介します。今回展示する資料は、初代綱広（室町時代末期から戦国時代）と、五代綱広（江戸時代前期）の刀です。五代綱広は、特に名工として有名です。写真は五代のもので「相州住伊勢大掾綱廣」の銘があります。五代綱広は、徳川家に仕え、江戸時代の万治から延宝の頃（1658年～1680年）に活躍しました。当博物館が所蔵する刀剣約20振りの中から特に優品とされる刀剣の展示となります。

日本で作られた刀は、時代により上古刀（奈良時代以前）、古刀（平安時代から安土桃山時代）、新刀（安土桃山時代末から江戸時代中期）、新々刀（江戸時代後期から明治9年（1876年）、現代刀（明治9年以降）に大まかに分けられます。つまり、初代綱広は古刀、五代綱広は新刀に分類されます。

日本刀とは、広義では日本で作製された刀剣を指しますが、狭義では湾曲したフォルムが見られるようになる平安時代中期以降に作成されたものを日本刀と呼びます。さらに、刀剣は刀身の長さで、刀（太刀・打刀）、脇差、短刀に分類されます。

昨今では、「刀剣女子」や「刀剣ブーム」という言葉も生まれ、盛り上がっています。リニューアルした融合展示のご見学、お待ちしております。

文化財保護課(博物館) 3月の予定

日	曜日	行事内容	講師等	時間
9	木	はじめての古文書 受付終了	当館学芸員	10:00~ 12:00
		あつぎの古文書解説会 参加自由	古文書解説会	13:00~ 16:00
16	木	はじめての古文書 受付終了	当館学芸員	10:00~ 12:00
		あつぎの古文書解説会 参加自由	古文書解説会	13:00~ 16:00
19	日	あつぎの遺跡展 講演会 先着 100人	かながわ考古学財 団職員他	14:00~ 16:00
23	木	はじめての古文書 受付終了	当館学芸員	10:00~ 12:00
		あつぎの古文書学習会 参加自由	古文書解説会	13:00~ 16:00
27	月	休館日		
28	火	臨時休館日(融合展、地域展示設置のため)		
		相模人形芝居大会第50回記念展 人形とともに-相模人形芝居の50年- 令和5年3月5日(日)まで!		* 3月5(日)は 14時からギャラ リートーク!
		あつぎの遺跡展 遺跡まで徒歩5分 令和5年3月13日(月)~4月9日(日) *三田林根遺跡(縄文)から厚木の東町遺跡(近世)まで8遺跡を紹介。		
		*会場 古民家岸邸 令和5年3月12日(日)まで!		
		岸邸の雛まつり		

●依知地域展 展示準備中 3月29日から開催

「弁財天・養蚕・鷲」というサブタイトルがつけられた「依知地域展」を準備中です。相模川、中津川に挟まれた依知台地の上には地域の「お宝」がいっぱい。ぜひ見に来て下さいね。写真は「香練大黒像」(妙伝寺蔵)



- あつぎ郷土博物館 **開館時間** 午前9時から午後5時まで(入館は午後4時30分まで)
休館日 毎月最終月曜日 年末年始(12/29~1/3)
- 古民家岸邸 **開館時間** 午前10時から午後3時まで(入館は午後2時30分まで)
休館日 月曜日と火曜日(祝日の場合は翌平日) 12/25~1/3

※ご来館の際は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、基本的な感染対策をお願いいたします。



(申込み・問合せ) **あつぎ郷土博物館**
〒243-0206 厚木市下川入1366-4 電話 046-225-2515
Mail 8650-3@city.atsugi.kanagawa.jp FAX 046-246-3005